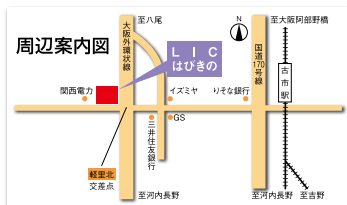


平成30年

12月8日(土)

午後1時30分開場 午後2時00分開演
午後4時00分終演(予定)

会場 LICはびきの ホールM
(羽曳野市立生活文化情報センター)



羽曳野市軽里1-1-1

駐車場あり(有料)

※駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

入場無料
定員600人
申込が定員超過の場合は抽選

- ・手話通訳あり・要約筆記あり
- ・点字プログラムあり
- ・車椅子利用席あり
- ・無料一時保育あり(要予約)
(2歳から就学前までの幼児・定員10人)



BORO

きらりはびきの
男女共同参画フォーラム &
人権を考える市民の集い

申込方法／申込先

締切:11月9日(金)当日消印有効

はがきに次のことをご記入の上、お申込みください。

- 1 きらりはびきの
- 2 氏名
- 3 住所
- 4 連絡先電話番号
- 5 年齢
- 6 参加希望人数(1申込につき3人まで)
- 7 一時保育希望の有無
(希望する場合は、子どもの氏名、年齢もご記入ください。)

〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1
羽曳野市 市民人権部 人権推進課

申込結果の通知について

講演会の1週間前をめどにお申込みをされた代表者の方へ申込結果を郵送にて通知いたします。

※申込結果のお問合せはご遠慮ください。
※お申込みが定員超過の場合は抽選となり、主催者が行います。

問合せ先

羽曳野市 市民人権部 人権推進課
電話:072-947-3607(直通)
FAX:072-958-8061
E-Mail:jinkensuishin@city.habikino.lg.jp
※電話、FAX、E-Mailでの申込受付はしていません。

1954年、兵庫県伊丹市出身。
BOROとは、オンボロ自転車に乗って街中を走り回っていた彼に、友人達がつけたニックネーム。
1979年内田裕也氏のプロデュースによる「都会千夜一夜」でデビューし、同年「大阪で生まれた女」が大ヒット。沢田研二、松田優作、雪村いづみ、梓みちよ、島田紳助、近藤真彦、森進一、八代亜紀等多くのアーティストに楽曲を提供し、音楽プロデューサーとしても活躍している。
1991年、筋ジストロフィーの少女・綾佳ちゃんとの出会い、1993年「AYAKA基金」を設立。
また、2016年9月、素敵に歳を重ねる生き方を先駆的に実践しているとして『大阪グッドエイジャー賞2016』受賞。
2016年11月、文化庁長官アドバイザー20名の1人として任命を受ける。
2017年8月、iPS細胞研究基金の支援歌「しあわせのおくりもの」を発表。
円熟味を増す感性と表現力を最大の武器に、デビュー39周年のBOROは、今なお新人のように熱いメッセージを発信し続けている。

主催:羽曳野市 羽曳野市人権啓発推進協議会